



上山市立宮川小学校
 学校だより 第3号
 令和8年6月16日
 文責：平賀 正和

美しい明日にむかって

(校歌タイトルより)

自己ベストめざした、チーム宮川小！

6月5日（金）、南小グラウンドにおいて市陸上記録会が開催されました。6年生が参加し、100m走、走り幅跳び、走り高跳び、男女混合リレー（選抜）に挑みました。

結果としては目標を達成できた子、そうでなかった子がいたわけですが、宮川小の子どもたちは、緊張感の中にもとてもすがすがしい表情で競技していたことが印象的でした。なぜそのように本番に臨むことができたのか、私は2つ想像しました。①自己ベストめざして取り組んできたこれまでの過程に手ごたえを感じていたこと、②「チーム宮川小」として仲間で励まし合うことで前向きな気持ちになれたこと。どちらも素晴らしいことです。

本番2日前の激励会では、5年生が中心となり応援などで6年生を勇気づけました。下級生も「チーム宮川小」の一員として取り組みました。

【上位入賞者】

男子100m	5位	木村 陽
男子走幅跳	4位	佐藤 来冬
女子100m	2位	木村千花夏
女子走高跳	5位	柏倉 葉月
混合400mリレー	4位	



※宮川中の3年生が5月27日（水）に来校し、種目ごとアドバイスしてくれました！

第1回 学校運営協議会 ～5月26日に開催～

学校のあり方について地域や保護者の方からご意見をいただき、地域とともに子どもたちを育てていくことを目的に、令和5年度から学校運営協議会を設置しています（学校運営協議会を設置した学校をコミュニティ・スクール〈CS〉といいます）。今年度第1回の協議会では、令和8年度の学校の運営方針についてご承認をいただきました。また、地域のことを学ぶ「ふるさと学習」をより充実させ、かつ安全に実施するためにはどのようにすればよいか、委員の方からご意見をいただきました。ありがとうございました。

「ふるさと学習」が始まっています

【1学年 牧場見学】 佐藤牧場さんにご協力いただきました。



【5学年 米づくり体験】 今年度から森陽祐さんのご協力をいただいています。



小さな社会で成長する子どもたち

1学期も折り返しを迎え、子どもたちは新年度の学校生活に慣れてきました。逆に言うと、この2か月の間には新たな環境への戸惑い、変化する人間関係などにより児童が悩んでしまったり、児童間でトラブルが起こったりすることが少なからずありました。それに対して子どもたちは、自分が置かれた環境を受け止めたり、自分の思いを相手に伝えたり、自分の非を認めたり、相手を許したりすることでそれらを乗り越え、前向きに学校生活を送ろうとしています。子どもたちはそんな底力を持っていると、改めて感じました。

偶然にも同じ場所に誕生し、同じ地域で生活する子どもたちが集まるのが公立の小・中学校です。学校は多様な子どもたちが集団生活する場であり、小さな社会と言えます。そこで自分と違う考えに触れたり、他者と折り合いをつけたりする経験を繰り返しながら社会の一員として成長し、大人になっていきます。その過程でトラブルは必ず起こります。トラブルを深刻化させないこと、トラブルを子どもたちの成長につなげていくことが、私たち教職員の大きな役割です。ご家庭と連携しながらその役割を果たしていきたいと考えておりますので、お子様のことで気になることがございましたら、遠慮なくご一報ください。